

# 河合楽器売上高5.2%増

## 中国や北米、ピアノ販売好調

### 決算

る為替差益が生じたこともあり、純利益は21・9%増の七億円と増益だった。

河合楽器製作所が九日発表した二〇一七年九月期中間連結決算は、中国や北米でのピアノ販売が好調で、

事業別では、主力の楽器教育が3・0%増の二百六十五億円。ピアノの販売台数は中国が前期比で18%増えた。北米は米ヒュースト

売上高は前年同期比5・2%増の三百二十七億円と増収だった。本業のもうけを示す営業利益は、円安による仕入れコストの増加などで12・5%減の十億円だった

ンに海外初の直営店を構えた効果もあり、ランドピアノを中心に売れ行きが良く、7%増えた。

u Kawai（シゲルカワイ）の販売台数が14%伸び、欧州でも英国やドイツで大学向けの納入が増えた。音楽教室もピアノコースの生徒数が増えて売り上げを伸ばした。

素材加工事業の売上高は19・4%増の五十六億円で、半導体や自動車に関連する部品の受注が増えた。一八年三月の連結業績予想に変更はない。

たが、外貨建て債権に関する

国内ではランドピアノの旗艦モデル「Siger